福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：216

引っかけてホースが抜けてしまい、空気が流れなくなる

場面の説明

介助者が掃除機のノズルでポンプとエアマットをつなぐホースを引っかけてしまい、ホースがポンプから抜けてしまった



利用シーン	起居・就寝
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	床ずれ防止用具
分類コード (CCTA95)	033309 (特殊な褥瘡予防装置)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

最近では、掃除などの場面で簡単に抜けてしまわないように工夫された製品も多くなっていますが、この事例のように抜け易いものも流通しています。介助者は、万が一ホースが外れてしまうとどのような危険が起こるのかを理解した上で、たとえ掃除といった身体にかかわらない介助であっても危険が潜んでいることを、常に意識する姿勢が大切だと感じます。その上で、ポンプの置き場所など危険を未然に回避する方法を考えましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：注意して掃除をしなかった
人：ポンプを床に置いていた
モノ：ホースがポンプから外れ易い構造だった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：216

引っかけてホースが抜けてしまい、空気が流れなくなる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

介助者が掃除機のノズルでポンプとエアマットをつなぐホースを引っかけてしまい、ホースがポンプから抜けてしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.